

## 第 457 回 例 会

23年5月20日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 豊島 秀郎 会員  
「軽度外傷性脳損傷」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」
- ・第11回理事会 13:40～ 5階「ガーデンルーム」

## 次回(5月27日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 クラブフォーラム  
「新旧委員会引継ぎ」 笹田 隆志 幹事
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

## 先週(5月13日)の例会報告

## ■会長の時間

本日は菊会長が 業務出張のため、副会長の私高野が代役を務めさせていただきます。

冒頭、悲しいお知らせをしなければなりません。過日、菊会長のご生母様が他界されました。

急だったこともあり、個人的には何もさせて頂けなかったのですが、クラブからは弔電と献花を手配させて頂いたと聞いております。ここに、ご冥福をお祈りしたいと思います。

また、お仕事とは言え その悲しみの中、出張に出られた菊会長のご心情には察して余りあるものがございませう。お疲れの出ませんよう お祈りいたします。

さて、仕事の話になりますが、東関東の震災以降、日本の製造業界に共通して「6月危機」という言葉が蔓延しているとのこと。私の携わる仕事の中でも「ガス器具」の分野につきましては 当然 復興に際して需要があるのですが、器具を形成する為の制御機器や一部の樹脂材料等々の供給源であった工場が被災してしまい生産できない部品等の市場在庫が 底を突くのが6月だということに起因しています。

当然、自動車業界はもとより、それらの材料を必要とする産業会・企業群は、自らの経営資本を投下してまでも それらの工場の復興にテコ入れしています。

また 海外を含めて他ルートからの部品調達も盛んに検討されています。

何れにしても市場の部品在庫が枯渇するのが早いか、復興が間に合うのか・・・水面下での攻防が繰り広げられています。

この震災が、当クラブ員の皆さまの事業に、どんな形で影響しているのか 全てを把握しているわけではございませんが・・・

「ものづくり」であれ「サービス」であれ、複雑に相互作用しているのが今日だと思えます。

「苦」を共にすることで、「楽」を共有できることを信じて、この国難とも言える状況を乗り越えたいと思えます。

そんな中ではありますが当クラブは間もなく10周年という節目を迎え、記念行事も間近です。

心を一気に結束して、まずは 記念事業を成功させ、さらなる発展に向けてリスタートさせましょう。

皆さまのご協力をお願いいたします。

(副会長:高野 幸雄)

【来客紹介】 1名

【出席報告】

23年5月13日(第456回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
27名	1名	19名	7名	73.08%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕

- |                               |                          |
|-------------------------------|--------------------------|
| 1)ロータリーの友(5月号)                | 2)月間地区出席報告(3月分)          |
| 3)2011-12年度「少年少女ニコニコキャンプ」のご案内 | 4)2011-12 GSE派遣団員募集のお知らせ |

〔回覧資料〕

- |                      |                             |
|----------------------|-----------------------------|
| 1)秋のライラ報告書           | 2)血液センターニュース(2011春)         |
| 3)大阪交通災害遺族会「パンジーだより」 | 4)ローターアクト 2008-09年度 年次大会報告書 |

## ニコニコ箱(5月13日)

秋山 千尋 =10周年もあと僅かとなりました。会員皆様方のご協力、よろしくご協力致します。

東 健三 =先日の私のコンサート、秋山さんはじめ皆様方のご支援を頂き本当にありがとうございました。

お蔭様で盛大に成功裏に終える事ができました。ここにお礼を申し上げます。

河田 英子 =ちょっと嬉しいことができました。

昨日は三男坊の誕生日、うさぎ年で24才になりました。夫は東宮で皇太子・妃殿下に2時間半 御進講して帰宅、  
賜わりものは『残月の菊』という和菓子で名誉なことです。でも津波の話は心が痛むと申しておりました。

小林 知義 =今日は卓話の日です。うまくしゃべれるか心配です。

久保田秀一 =今日いい天気になりましたね。気持ちがいいですね。

森本 良嗣 =皆様お久しぶりです。楽しい連休でしたか？

東日本大震災ボランティア活動として4月30日から5日間、息子が御堂筋RACの方達と石巻へドブ掃除に行かせて  
もらいました。長くなりますが、今日は新しい会員様の大輪様が決定します。秋山様ありがとうございます。

大屋 準一 =お久しぶりです。皆様方お変わりありませんか？本日も黄砂のようです。ご注意ください。

高野 幸雄 =本日、10周年記念式典用のスライド作成の為、初代会長 近藤さん、三代 秋山さん、五代 川上さんの歴代会長に  
ご協力頂きました。広報委員会より御礼申し上げます。

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 8000円	今年度合計 3959439円
---------	-------	-----------	----------------

## 卓話(5月13日)

### 「クライシス・マネージメント」 小林 知義 会員

この度の災害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げます。

3月11日に東日本を襲った大震災は、我々の予想をはるかに超えた大災害をもたらした。地震にしても、津波にしてもその規模は、  
日本を襲った今世紀最大のものであった。見渡す限り荒地となった、粉雪の舞い散る三陸の地を眺めながら、政治家も学者も想定  
外という言葉の繰り返しだ。

だが、すべてが天災なのだろうか、我々、人間の手で防ぎうる手立てを最大限に尽くしたのであろうか。謙虚に反省しなければならない。  
この大災害を冷静に対処して後、予想しうる、すべての手立てが試されていたかはしっかり検証されなければならない。そうしな  
ければ、2万人を超える犠牲者と16万人を超える避難者は浮かばれない。

また、地震と津波に誘発された福島原発事故は、国内はもとより、世界中の最も多くの人々が関心を寄せている地球規模の大災  
害である。現在も完全に収まったという状況にはない。

メディアの問いには、東電も政府も安全委員会の学者も口を揃えて想定外だったという。想定外であったか、人災であったのかは、  
時間が経てば、間違いなく検証されるはずだ。残念ながら、20を超える原子力の安全に関する協議会・委員会が、東電からの一方  
通行の道路上に並んでいた事は、紛れもない事実だし、想定外という言葉が虚しく聞こえるのは、私だけではないと思う。

クライシスマネジメント協議会は、多くの民間企業から会費を頂いて運営する事で、行政や業界・学会から独立したフリーな立場を  
確保するという原則に立つ。国民にとって、日本国にとって、安心・安全とは何か、純粋な立場で研究し、有事の際に最大限に活か  
したいと考えている。当然、大企業からの多大なる寄付金だけで経費を賄うというスタイルはとらない。また、当協議会が一省庁の所  
属に収まるというシステムも避けたいと思う。間違いなく、日本における危機管理のスピード感の無さは、縦割り行政の弊害に、その  
一因があるからである。どの省庁とも、公正な立場から、誠実に向き合うことで、スムーズで、前向きな連携が可能になるは  
ずだ。

当協議会の石原信雄会長はその象徴的な立場にある。我々は、平常時に、有事を想定し、国民のための危機管理とは何かを、あら  
ゆる分野でしっかり研究して、政府・行政に安心・安全のシステムの構築へ、提言をしたいと考えている。

日本の未来に危機感を抱いている心ある企業と、NPO法人にも多数ご参加頂き、民・官の力を結集して、おおいに研鑽し、安心・安  
全の日本の未来を創っていきたいと思います。何卒、ご協力頂きますよう。よろしく願い申し上げます。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org) 創立: 2001年3月27日  
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459  
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか